

ひがしみの

Heartful Communication



耕そう、大地と地域の未来。



特集

JAひがしみの女性部で
笑顔の輪! 仲間の輪!



2019 MARCH
Vol.252

特集

JAひがしみの女性部で 笑顔の輪! 仲間の輪!

今回の特集は「JAひがしみの女性部」についてです。JAひがしみの女性部は平成28年度に「ふれあい・ささえあい」の願いを込めて愛称を「あい♥あい会員」と名付けました。今回は女性部の成り立ちを振り返りながら、楽しい活動や地域での取り組みをご紹介します。本誌に折込をさせていただいた「受講生募集のご案内」も是非ご覧下さい。

JA女性組織の 成り立ち

JA女性部(農協婦人部)の始まりは、昭和22年といわれています。農村女性の自発性と農村民主化の一環として作られた農協が一体となり、農業をしている女性の職能組織として農協婦人部が作られました。その後、全国的に広がりを見せ、昭和26年に全国組織を結成しました。

昭和40年に入ると、高度経済成長による工業化や都市化が進み、農業情勢も変化してきました。その中で、家庭菜園や農産加工、健康診断受診運動、食生活見直し運動といった生活に関する活動に取り組み始めました。

その後も時代に即した変革を遂げてきました。平成31年1月24日には第64回JA全国女性大会が開かれました。平成31年度からの3カ年計画は「JA女性地域で輝け50万パワー☆」というスローガンのもと、JAを拠りどころに活動するJA女性組織として食と農を基軸とし、50万人を超す仲間一人ひとりが、天空の星のように地域を輝かせる活動にさらに力を入れていくことが確認されました。

JA女性組織とは

JA(農業協同組合、農協)を拠りどころとして、食や農、くらしに関心のある女性が、集まって活動する組織です。農家でも農家でない人でも誰でも気軽に参加でき、メンバーには20代から90代まで、幅広い世代の人がいます。

JA女性組織は、ほとんどのJA(単位農協)にあり、全国に652組織あります(平成30年7月現在)。都道府県段階にはJA都道府県女性組織、全国にはJA全国女性組織協議会が設置され、JA女性組織の活動のサポートや大規模な活動の運営などを行っています。

主に食農教育や地産地消にかかわる活動、助けあい活動(高齢者福祉)、料理や手芸などの趣味、健康の維持向上のためのスポーツ、環境保全活動などに取り組んでいます。

また、とくに若い世代(おおむね45歳くらいまで)の組織として、「フレッシュミズ」があります。食や農業に関心のある女性が集まり、農業技術の習得、農産物の加工、親子での農業体験、料理教室やスポーツ、手芸などのいきいきとした活動をそれぞれの地域で行っています。

JA女性部の組織概況

JAひがしみの女性部員 929名
 岐阜県下女性部員 15,733名
 JA全国女性組織協議会 530,838名

JA女性組織 5原則

わたしたちは、健全な食と農を次代に引き継ぐため、JAに結集して活動する、次の運営原則と性格をそなえた組織です。

1 自主的に運営する組織です

JA運動を自らのものと自覚し推進するため、JA運営への積極的参加を進め、女性の総意にもとづいて自主的に運営します。

2 こころざしを同じくする女性の組織です

綱領と原則を十分理解し、住みよい地域づくりを行おうとする女性の集まりです。

3 仲間を増やし、年代・目的・ニーズに応じた活動を行う組織です

生活に根ざした感性と能力を活かし、学習と実践のもと、より多くの仲間と共に、それぞれの年代や目的・ニーズに応じた活動を行います。

4 社会に貢献する活動を行う組織です

環境問題や高齢者福祉問題など社会に貢献する活動を行います。

5 政治的に中立の組織です

組織としては一党一派に属さず、政治的には中立の立場をとりますが、個人の思想信条は自由です。しかし、組織としては政治に無関心ではなく、女性の要求にもとづく農政・政治活動は積極的に行います。

あい♥あい会員の活動について



JAひがしみの女性連絡協議会 会長 三尾 揚子
 私たちJAひがしみの女性部 しょう。今後も各地域での交流会では、『JA女性部 楽しく学ぼう・広めよう 地域とともに！』JA女性部活動で、自分も元気！地域も元気に！』を基本方針に各部員が自分の目標や夢の実現のため様々な活動に取り組み、女性部の活性化を図っております。

部員の名称を「あい♥あい会員」とし、誰でも参加できる会になつて3年です。従来の会員の皆さまはもちろん、ご夫婦で受講する方やカンガル劇場でJA女性部の活動を知りお子さんの手が離れた今年受講されたフレッシュミズ世代、定年を機会に受講された60代、と、会員の幅が広がっています。

今年度に行われた「家の光」の記事にJAひがしみの女性部あい♥あい会員の活動がいくつか取り上げられました。私たちの活動が、活発に、発展している証です。

今後、JAの仲間と共に「家の光」を活用しながら魅力ある女性部活動の輪を広げていきます。皆さまの更なるご参加をお願い申し上げます。

あい♡あい会員の活動紹介

仲間づくりに 向けた活動

1 サークル活動

楽しく自主的に活動を行っているグループです。サークルの中には、木目込みやパン教室、絵手紙やクラフトやカゴ作りなど20ほどのサークルが活動を行っています。



「縫をまい会」は洋服の仕立てや小物づくりを行っています

2 家の光小グループ

現在、当JAには30ほどの家の光小グループがあり、『家の光』を教科書とした幅広い活動が根付いています。



家の光小グループ「トマトパン」は手作りの紙芝居を使い、保育園などで読み聞かせをしています

3 ふれあいセミナー

年間7回の講座を開催しています。旅行や料理教室など様々なジャンルを楽しめます。毎年250名を越す参加があり、人気があります。
2019年度は、全7回の内、火をつかわなくても香るロウソクとして人気の「アロマワックスバー」を作ります。



自分だけの作品ができる陶芸は毎年人気です



アロマワックスバーは引き出しに入れたり、ドアノブにかけるだけで香ります



4 男の短期大学

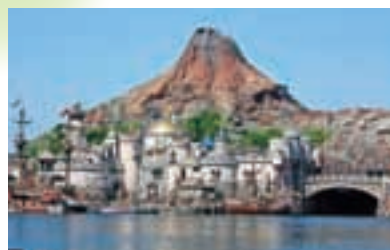
男性向けの教育文化活動として今年度で7年目を迎えました。趣味をみつけ、気の合う仲間づくりに一役買っています。
現在、男性会員20名が、陶芸や料理教室を行います。



「家でも作ってみた」と家族に振る舞う方もいらっしゃいます

5 ママさんツアー

会員同士の交流を目的とした旅行で毎年開催しています。普段なかなか話せない会員との交流にもなっています。



2019年度は東京ディズニーシーと巣鴨地蔵通り商店街の散策を予定しています



豊かな地域づくりに 向けた活動

1 JAひがしみのにこにこ隊

JA岐阜中央会が養成する助けあい組織です。高齢者への支援活動に関心がある方を対象に「健康と介護」について学習し、地域での助けあい活動に参加する人を養成します。



栄養と食べやすさを考えた高齢者向けの食事を学びます

2 助けあい組織

当JAでは、4地域で助けあい組織『たんぽの会』『コスモスの会』『わかば会』『つくしの会』がボランティア活動を行っています。1人暮らしのお年寄りのお宅へ弁当を無償で届けたり、福祉施設を訪問し、寸劇や手遊びを利用者を行う高齢者支援活動なども行っています。



福祉施設へ出向き、手軽にできる運動と一緒に楽しみます



食と農の豊かさを
伝える取り組み

1

地産地消講座

大豆を管内の小学校に寄付し、栽培を通じて味噌づくりや豆腐づくりを行い、日本型食生活のよさと、健康の大切さを再確認することを目指しています。
当JA管内には、現在108名の「JA食農リーダー」が登録されています。

地元特産品のトマトを使った安全安心な「トマトケッチャップ」や、たっぷりのたまねぎが入った「万能たれ」は、手作りならではの美味しさで好評です。



トマトケチャップはパスタソースや煮込み料理など、いろんな料理に使えます

2

JA
食農リーダー

JA岐阜
卓中央会
と連携し
て、「JA
食農リー
ダー」を養
成し『まめ
やかな運
動』を活発
に展開し



調理に慣れない手つきの児童に食農リーダーが優しくサポートします

3

カンガルー劇場



絵本の読み語りは親子のコミュニケーションに役立ちます

若い子
育て世代
の女性に
も女性部
活動やJA
に親しみ
や興味を
もつても
らうこと
を目的に
開催して
います。講座はカンガルーの親子がいつも一緒にいることからイメージし名付けました。大豆まきやげんこつあめづくりなど、伝統の食文化についても学びます。



あなたも女性部員になりませんか?

Q1 農家でなくても入会できますか?

A1 JA管内にお住まいの方であれば、女性はもちろん、男性でも入会できます

Q2 どのような活動があるの?

A2 豊かな生活をめざし、料理や手芸など趣味や特技を生かした活動を積極的に行っています。友達と参加する方はもちろん、参加した講座でたくさんの方と知り合えるため、友達が増えた方もたくさんいます。

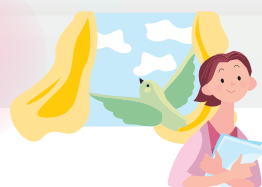
Q3 年会費はどれくらい?

A3 年会費は500円です。ただし、ご本人名義で当JAへ出資がある方や、世帯で『家の光』3誌のいずれかをご講読いただいていると、それぞれ200円の割引になります。

※気の合う仲間と小グループをつくってもらうこともできます。小グループとして登録すると、JAの施設の利用が可能です。

●お問い合わせ先

JAひがしみの本店
総合企画部組織広報課
TEL 0573(78)0124



農業者の所得増大へ 営農専門指導員らが取組を発表

JAひがしみの2月19日、同JA本店で「平成30年度営農事業取組発表会」を開き、同JA役職員や行政、農事組合法人の代表者ら約120名が出席しました。

同発表会は農業者の所得増大の実現に向け、営農・経済を担当する職員が具体的な事例を学ぶとともに互いに研鑽することが目的。



発表を聴く参加者

JA恵南アグリセンターの成瀬周平営農専門指導員は「アグリゼミによる兼業農家の所得増大支援の取り組みについて」と題し発表。4地域のアグリセンター単位で指導する栽培講習会として、恵南地域では23名が参加。JAの直売所への出荷や生産組合への加入につながりました。

成瀬営農専門指導員は「来年度は夏野菜の品目提案や販売支援、参加者の知識や興味に合わせた内容の見直しが課題。今後も農業者の所得増大と地域の活性化を目指したい」と話しました。



生産者に激励するJA足立組合長⑥

子牛市場開催 足立組合長が激励

2月8日、関家畜流通センターで今年度最後の子牛市場が開かれ、当JAの足立組合長が生産者に激励しました。

JAひがしみの管内からは34軒から76頭の子牛が上場され、管内の肥育農家を中心に高値で取引されました。

JA足立能夫組合長は「9月に県内で発生した豚コレラの影響で、不都合が生じています。皆さんも衛生対策等に十分ご留意いただき、更なる飛騨牛の生産基盤強化の為に益々頑張ってください」と話しました。

心を込めてしめやかに 人形供養祭

下野人形供養の会は1月26日、JA葬祭ひがしみの恵那北ホールで人形供養祭を行い、55世帯から約100体が祭壇に納められました。

供養では法界寺住職が人形やぬいぐるみなどに読経。参列者は思い出のある大切な人形との別れを惜しみました。

また当日は、葬儀相談会や終活相談会、スタンブラリーやフラワーアレンジメント、ビンゴゲームなどのブースも賑わいました。他にも会場では地元の美味しいパンのプレゼントや、子どもたちによるぬり絵コーナーも設けられました。



供養された思い出の詰まった人形たち

農地の管理と維持に向け 農事組合法人うへの設立

中津川市上野で2月10日、農事組合法人うへの設立総会を開き、組合員やJAひがしみのなど約20名が出席しました。

同法人は「本郷営農組合」を前身としています。水稻を主体とした作業受託組織として取り組んでいましたが、上野地区は傾斜地に位置した土地環境や農業者の高齢化、農地の荒廃が課題となっていたため、農事組合法人の設立が望まれていました。JAは平成30年2月から同組合との数回に渡る発起人会や社会労務士による研修会の開催等で協議を重ね、設立に到りました。同法人は今後農作業の受委託、農畜産物の生産・加工等を事業とします。

西尾初代表理事は「農事組合法人としてこの地域の農業を管理・維持するための体制を今後も確立していきたい」と話しました。



新たに設立された(農)うへの



選別する協議会員

品質良好 黒豆の出荷開始

JAひがしみの笠周育苗センターで2月11日から25日まで黒大豆の選別作業が行われました。

選別される黒大豆はひがしみの黒豆生産者協議会が出荷したもの。同協議会は現在19名が黒大豆を14.9haで栽培。今年度は約9トンの出荷予定です。毎年4月に品評会を行い、上位に選ばれたものを農業祭の農産物品評会にも出品しています。

今年度は乾燥により皮が破れてしまうものが多少ありましたが、品質は上々。大粒でしわがなく、煮るとふっくらとした食感が味わえます。同JA各グリーンセンターで販売しています。

鈴村節生協議会長は「全国的に黒豆の出荷量が落ちた年だが、協議会としては量も単収も比較的良好い年。さらにPRし、生産者が増えることを期待したい」と話しました。



出荷規格を再確認する生産者ら

イチゴ中間目揃会 出荷規格を徹底

JAひがしみのと東美濃いちご生産協議会は、12月からはじまったイチゴの出荷の中間地点として、中間目揃会を2月26日、JA本店で行いました。

目揃会には同協議会やJA、恵那農林事務所など16名が出席。過熟果対策や出荷規格の確認、パックに詰める際に手擦れで品質が損なわれないように注意することが呼びかけられました。

原聡志協議会長は「5月まで安定生産・出荷を心掛けよう」と話しました。

同協議会は13戸が、117haの栽培面積でいちごを栽培。同協議会に所属する「恵那市いちご生産者組合」は、平成29年度に市単位の組合として東濃地方で初めて設立されました。

2019グルメハイキング参加者募集

JAひがしみののは、岐阜県下JAグループがすすめる「食べて応援、作って応援 みんなで農業を応援しよう!!」に取り組み、組合員・ご利用者・地域の皆さまに、東美濃地域で生産される農畜産物を「知って」「食べて」、農業を「応援して」いただくための活動を行います。東美濃地域の代表的な観光地、根ノ上高原への登頂ハイキングです。絶景を楽しみながら地元産の飛騨牛・栗旨豚をBBQで味わいましょう！

- 開催日時 2019年5月25日(土)
午前8時00集合 午前8時15分出発
- 行き先 根ノ上高原保古の湖(国民宿舎恵那山荘BBQハウス)
- コース 根ノ上高原保古の湖 往路10.8kmハイキング
(所要時間約3時間)※復路はバスに乗り
- 募集人数 100名(定員になり次第募集を締め切りいたします)
- 参加料 1,700円
- 行程 ① 8:00 集合 JAひがしみの 8:15 出発
② 11:30 食事バーベキュー・ビンゴ
③ 13:30 第1便 14:20 第2便
④ 出発地に到着後解散
- 募集期日 2019年5月20日(月)
- 申込方法及び代金 JA支店・営業所・アグリセンター
の窓口にご提出ください。
- お問合せ先 JAひがしみの総合企画部 組織広報課 0573-78-0124



信用・共済事業における現金・通帳等をお預かりする際の大切なお知らせ

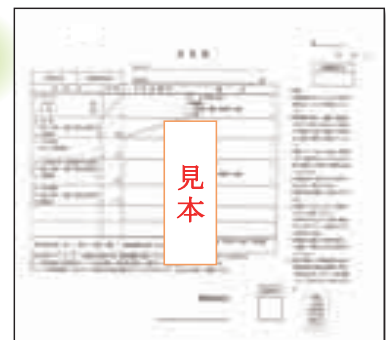
日頃は、当JAの信用・共済事業をご利用いただき、誠に有難うございます。
当JAでは、現金・通帳等をお預かりする際のご注意点を下記の通りとさせていただきます。

お手順をおかけしますが、何卒ご理解とご協力の程お願い申し上げます。

- 1 現金や通帳・証書等をJA職員がお預かりするときは、JA所定の「預り証」または「受取書」を必ずお受け取りください。
- 2 当組合の信用・共済事業における各種商品・サービスのお手続きに際し、お客様から現金や通帳・証書等をお預かりするときは、必ず引き換えに「預り証」または「受取書」をお渡ししております。
- 3 「預り証」または「受取書」をお渡ししないで、現金や通帳・証書等をお預かりすることは絶対にありません。
- 4 「預り証」または「受取書」は、後日、現金や通帳・証書等をお受け取りになるまで、大切にお持ちください。
※現金や通帳・証書等をお渡しした際に、引き換えに「預り証」または「受取書」を回収させていただいております。
- 5 「預り証」または「受取書」は証書ではありません。お取引のご指定日から1週間経過後も通帳等が届かないときは、当組合の本店リスク管理室または本店金融部、共済部にお問合せください。
※その際は、担当者へのお問合せはお控えください。
- 6 お取引やお取扱いの内容によっては、支店等を通じてご回答する場合がございます。

【お問合せ先】 リスク管理室 電話番号 0573-78-0164
金 融 部 電話番号 0573-78-0125
共 済 部 電話番号 0573-78-0126

【受付時間】 平日 8:45 ~ 17:00





生活習慣病健診のご案内

【健診日・会場】

- 4月10日(水) JA坂下支店
- 4月11日(木) 下野いきいき会館
- 4月12日(金) JA付知支店
- 4月18日(木)・19日(金) 加子母ささゆり会館

- 受付時間 午前8時30分～午前11時まで
- お申し込み 各支店・営業所にある申込用紙
をご記入の上、提出して下さい。
(肺がん・大腸がんの検診をお申し込み
の方は容器をお受け取り下さい。)
- お申込み締切日 3月27日(水)
- お問い合わせ JAひがしみの総合企画部
組織広報課 TEL0573-78-0124



情報提供を求めています

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(法第35条の5)および農協法施行規則(第81条)に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を求めています。

当組合の理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄があれば電話または封書にて下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

東美濃農業協同組合 監事会

- 連絡先 〒509-9132 岐阜県中津川市茄子川1646-19
電話番号 (0573) 78-0216
部 署 監査室監査課(監事会事務局)
受付監事 常勤監事 渡邊 宏 宛
お電話の場合は、月曜日から金曜日、午前
9時～午後5時をお願いします。

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、下記窓口を設置しておりますので、下記をご利用ください。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。

【一般苦情相談窓口】

- 〒509-9132 岐阜県中津川市茄子川1646-19
電話番号 (0573) 78-0164 担当部署 リスク管理室

2020年度 第1回職員採用試験のご案内

- 採用人数 大卒・短大卒、専門学校卒15名程度
※2020年3月卒業見込、または卒業後3年以内
(2017年3月卒業以降)の方

- 採用職種
総合職(金融・共済事業、営農指導・販売事業、
購買事業 他)

- 応募方法
リクナビ2020より
エントリーしてください。

- 試験日程
応募期間:平成31年3月1日(金)
～3月31日(日)



1次試験:4月12日(金)
(筆記試験、小論文、面接試験)

2次試験:4月下旬(面接試験)

★以降も毎月試験を実施いたします。

- 説明会 毎月定期的に行っていますが、
個別にも随時対応します。お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ先

〒509-9132 中津川市茄子川1646-19
JAひがしみの 総務部人事課
Tel 0573-78-0168 Fax 0573-68-7724
E-mail: jinji@ja-higashimino.gjadc.jp

JAひがしみの採用情報

<http://www.ja-higashimino.or.jp/recruit/>

リクナビ2020

<https://job.rikunabi.com/2020/>



JA葬祭やすらぎ会 会員募集のご案内

JA葬祭は大切な方をお送りする大切な時だからこそ、その時を心おきなくお過ごしいただけるようお手伝いします。

会員の皆さまには葬儀に関する費用を抑え、真心こめたサービスをご提供いたします。

■やすらぎ会への入会金

2,000円

(年金友の会の会員は1,000円)

■やすらぎ会の特典

- I 告別式のホール利用料が無料
- II 葬具セット代金を10%割引
- III 寄贈生花・籠盛代金を5%割引
- IV 10種類から選べる返礼品を5%割引

★組合員特典として、

祭壇利用料金を10%割引

■ひがしみの管内の葬祭ホール

- ・中央ホール(中津川市茄子川2040)
- ・アグリホールえな(恵那市長島町永田577-1-1)
- ・恵南ホール(恵那市山岡町上手向2627)
- ・恵那北ホール(中津川市下野285)

■お申し込み・お問い合わせ先

最寄りのJA各支店、営業所、アグリセンター



農旬

情報

2019年
3月

J Aアグリゼミ2019 参加者募集

自分で育てたお米や野菜を食べて、売
ことは農業の楽しみの一つです。本ゼミで
水稲と野菜の栽培方法を学びませんか？

●対象者

・JAひがしみの管内にお住まいの方で、
自分で水稲、野菜を栽培してみようと
いう方

・産直出荷等されている方で、栽培技術
の向上を図りたい方 等

●開催内容（予定）

※時期については変更する場合があります。

★水稲コース

開催日

4月下旬、6月下旬（平日・1時間程度）

内容

田植え後の水管理、除草剤の上手な使い
方について、中間防除と追肥について 他

場所

各アグリセンター管轄管内

（室内またはほ場）

★野菜コース

開催日

4月下旬、6月中旬、8月上旬、2月中旬
（平日・2時間程度）

内容

夏野菜の栽培方法のコツ・栽培管理、秋野菜の
栽培方法のコツ、おいしい野菜作りの準備 他

開催場所

各アグリセンター管轄管内

（室内またはほ場）

参加費用

無料（野菜コースの希望者のみテキ
スト代500円）

研修指導 JAひがしみの

お申し込み締切日

3月29日（金）

お申し込み先

JAひがしみの各支店・営業所・
経済センター・アグリセンター

※開催日時・

場所等詳細
については
後日申込者
に連絡いた
します。



クリ園の情報を 募集しています

JAひがしみの、東美濃栗振興協
議会、中津川市、恵那市、恵那農林
事務所等で構成する「東美濃クリ、
地産地消（商）拡大、プロジェクト
チーム」では、クリ産地の拡大に向
け担い手対策等を進めております。
その中で、生産者の高齢化や後継者
不在の影響によりクリ園が放任され
てしまう前に、新たな次代の担い手
へクリ園を繋げることで減少を抑え
る仕組み、「クリ園継承（園地流動
化）の体制づくり」をプロジェクト
チームで検討しています。

平成30年度は所有者へ状況の聞き
取りや現地確認、新規希望者に対す

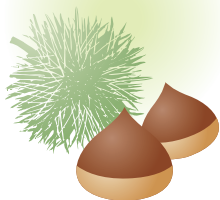
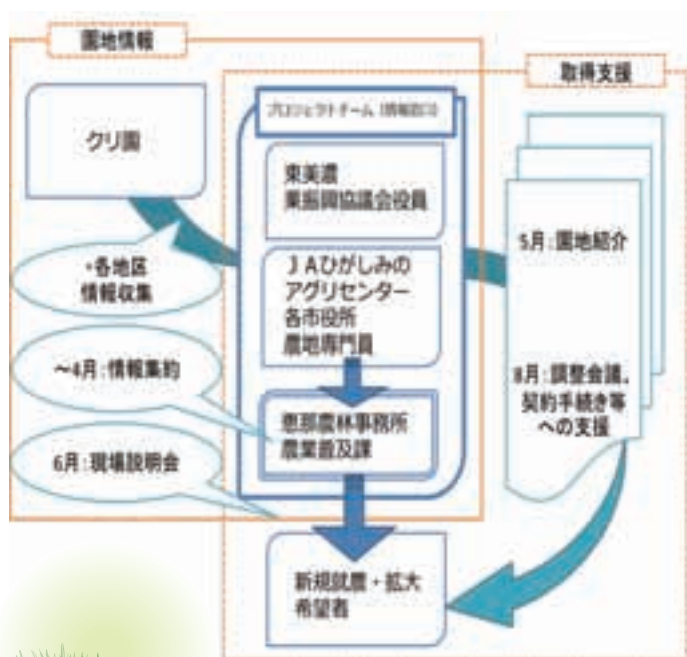
る現場説明会、マッチングを経て、
10年の使用貸借による貸し出し契約
を結ぶことができました。
クリの栽培継続に少しでも不安を抱
いている方、ご相談でもよいので、情
報をお知らせください。

募集しているクリ園

面積10a（植栽本数40本）以上
※情報提供を受け、現況確認など
調整を行います。実施ができな
い場合もありますのでご了承ください。

お問い合わせ先

県恵那農林事務所 農業普及課
Tel 0573-261111
（内線388）



彩菜栽

2019年
3月

上手に育てておいしく食べよう ズッキーニ



ズッキーニはカボチャの仲間ペポ種の一つ。筋間が短縮されつるとして伸びないので「つるなしカボチャ」とも呼ばれます。「サマースカッシュ」の別名もあります。

日本へは50余年前に導入されましたが、当時は食習慣になじまず、利用は伸びませんでした。がさまざまな洋風料理に向くことが分かり、近年人気が高まってきました。

主力はキュウリのように長形で緑

色でしたが、近頃は図のように黄色や球形など、色、形の異なる新品種も種々出回るようになり、需要を大きく伸ばしてきました。

種のまきどきは4月中旬～5月上旬です。カボチャに準じて3～3.5号のポリ鉢に2～3粒まきとし、育つにつれて1本立てにし、本葉4～5枚に育てて畑に植え出します。

茎は短縮され、葉は大型で株元付近が込み合った状態に育つので、元肥の窒素成分は控えめに施し、株間60cm、畝間180cmと広めに植えましょう。

また葉が込み合いがちなので多湿を嫌います。畑は排水の良い所を選び畝を高め作り、ポリマルチをすることが大切です。

葉が大きく、葉柄は太くて中空なの

で、風に振り回されたり反転しやすく、その傷口から病原菌が入る場合が多いので、図のように短い支柱を株元に、茎を狭むよう交差させて立て、ひもで結んで固定します。

生育が旺盛になり葉が込み合うようになてきたら、株元付近の葉を1～2枚ずつ、果実も適宜間引き、健全に育てます。肥大する果実が多くなってきたら、半月に1回ぐらい化成肥料と油かすを追肥します。

果実は短縮した茎の各筋に付き、開花後の肥大は早いので、長形果種は長さ20cmほどに、球形果種は径6～8cmぐらいになったら遅れずに収穫しましょう。

ハウス栽培では早い時期には雄花を探して人工受粉が必要ですが、

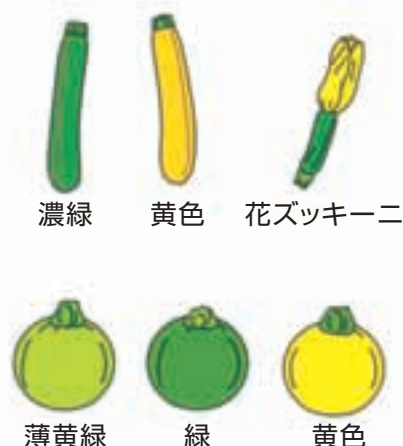


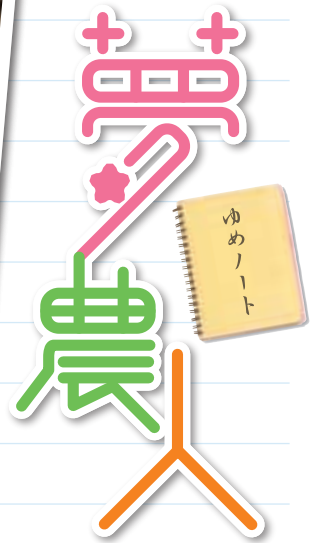
元肥は植え付け半月前に畝全体に耕し込む。追肥は生育盛りのときフィルムを上げて施す

露地栽培では昆虫が活動するので、放任しておいてもよく実止まります。降雨が続いたりして多湿になると花弁がしおれて果実に付き、腐ることがあるので、花弁を早めに取り除きます。

代表的な食べ方はトマトやナスなどと一緒に煮込むラタトゥイユ、油で一度炒めてから煮込むとカロテンの吸収も良くなります。

簡単なのは輪切りにしてバターで炒めてチーズの付け合せに。ゆでて塩とレモン汁を振ってサラダに。縦に薄く切って带状にし、ゆでてサーモンやトマトなど彩りの良い材料を巻きオードブルに。その他グラタン、唐揚げ、ガリック炒めに、さらに開花中の花弁を花ズッキーニにと、用途は限りなく広がります。





中津川市加子母
青木 新一さん(71)

牛の様子をこまめに観察

J Aひがしみの管内で最大規模の飼育頭数を誇る(同)青木ファーム。昨年12月に行われた県下農協枝肉共進会でも優秀賞に入賞するなど、数々の共進会で成績を残しています。東美濃和牛改良組合の組合長を務める息子の大樹さんとともに、管内の畜産業を牽引する存在です。

新一さんは高校卒業後、県職員として下呂市に勤めていました。24歳の時、ふと当時の仕事や将来の生活を見つめ直した際、父親の正男さんが肥育農家であったことと加子母という畜産家の多い地域性が後押しして、畜産農家となる決意をしました。

新一さんの決意を聞いた正男さんは牛舎を増築し、牛も10頭から40頭に増頭。50年以上歴史のある「加子母肉牛生産組合」に加入し、周りの仲間からの指導や支えの中で、肥育農家に必要な仕事のいろはを学びました。

牛舎での1日は牛の健康状態などをチェックする見回りから始まります。牛が綺麗な水を飲めるように水槽の清掃、餌の食べ方や糞の状態を観察し、小さな変化を見落とさないように注意。J A担当者は「新一さんは給餌の時間など牛の1日のサイクルが崩れないよう、とにかく牛を最優先している」と感心します。



また、岩手県を中心に自ら子牛の導入に向く新一さん。雌牛にこだわり、自分の目で血統や体型などを確認し、見定めます。「特別なことは何もしていないけれど、飼料マニユアルにとにかく忠実に従い、余計なことをしないシンプルなおい方が一番と笑顔を見せます。

良質な餌で良質な飛騨牛の生産

飼育には品質の良い国産稲ワラを給与し、大麦やとうもろこし、小麦、大豆粕などを主体とした飼料で、安全・安心な飼養管理を徹底しています。



味噌づくり

1月末から2月末にかけて、全21会場で味噌づくりを行い、あいあい会員120名が参加しました。

味噌づくりは日本伝統の食文化を学べる講座として毎年行われています。参加者の多くからは「意外に簡単にできるので毎年参加している」と好評を得ています。使用するのは厚生産業の「塩切り米麹」。乾燥タイプの米麹とは異なり、生の米麹に「厚生塩」を加えた生麹タイプです。米麹をつくる麹菌にこだわり、大豆のたんぱく質を分解する力が非常に強く、味噌づくりに適した米麹です。

参加者が事前に準備することは大豆を煮ることのみ。当日は専用の機械「味噌すり機」で煮た大豆を塩切り米麹と合わせた後、桶に仕込みます。

味噌づくりは寝かせる期間も楽しみのひとつ。9〜10カ月後に味噌が出来上がります。手作りの味噌はやはり格別の味わいです。



☆JAの星

中津川アグリセンター
戸谷 航大



Profile

担当：育苗・ライスセンター施設管理
入組：2年目
出身：中津川市駒場
血液型：A型
趣味：サッカー

責任感をもって

育苗センターでは水の管理、ライスセンターでは確認作業を徹底し、品種が混ざらないようにしています。名前と顔を覚えて頂けるような利用者・組合員の皆さまとの関係性づくりを心掛けています。

キラキラ ひがしみのっ子



中津川市福岡

田口 沙来^{さら}さん(6) 芽衣^{めい}さん(3)

仲良し姉妹です

お絵描きをして遊ぶのが大好きで、いつも一緒の2人。4月からは沙来ちゃんは小学校1年生、芽衣ちゃんは保育園の年少さんです。お母さんは「新しい環境を迎えるけれど、友達をたくさんつくって、元気に楽しく過ごしてほしい」と願います。



ひがし君・みゆちゃんの おはなし日和



☑ 毎月の広報誌を楽しみにしています。内容が充実していて、知識が増えます。
中津川市駒場 東健人さん

☑ 少しずつ暖かくなり、畑の草が気になり始めました。鍬と草かきと箕の3点セットを持って、畑にでかけるのも楽しみです。
恵那市中野方町 各務公美さん

☑ 「彩菜栽培」は毎月いろいろな野菜を紹介していただいているので、勉強になります。春に向けて、どんな野菜をつくらうか考えております。
中津川市阿木 石川須満子さん

☑ 管内の農業を牽引する農家の皆さまの存在は、頼もしく思いますね。
中津川市阿木 佐々木歌子さん

☑ 毎月「夢農人」を楽しみにしています。管内には多くの達人がいて、感心します。
中津川市阿木 佐々木歌子さん

☑ 2月号の「夢農人」に紹介されていた大山さんは後継者がいない農家さんが多い中、息子さんが継がれるということで、頼もしいと思いました。
恵那市笠置町 山口かず子さん

☑ 農業は一切経験がありませんが、広報誌には農業や畜産やいろいろな情報が掲載されていて、勉強になります。
中津川市神坂 堀川道子さん

☑ アンケートにつきましては、多くの組合員の皆さまにご協力をいただき、誠にありがとうございました。結果から課題を見出し、今後の事業に反映できるように、努力してまいります。
中津川市付知町 早川恵美子さん

☑ 2月号のアンケートの結果から、耕作放棄地が多いこと、後継者がいない農業者も多いということとは非常に困ったことだと思います。
中津川市付知町 早川恵美子さん

☑ 2月号のアンケートの結果から、耕作放棄地が多いこと、後継者がいない農業者も多いということとは非常に困ったことだと思います。
中津川市付知町 早川恵美子さん

☑ 2月25日に仮オープンを致しました。5月7日に正式オープン致しますので、今後も益々のご利用をお願い致します。
清瀧八千子さん

☑ 明智支店がもうすぐオープンしますね！楽しみにしております。
恵那市明智町 清瀧八千子さん

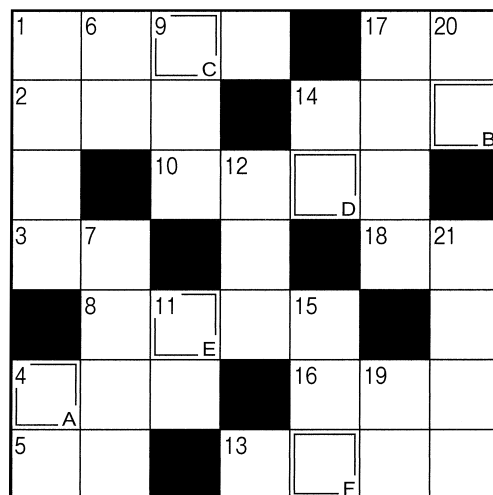
頭口体操

■ヨコのカギ

- ①ホー、ホケキョ!
- ②わずかな希望のことを——の望みともいいます
- ③当たりかな、外れかな
- ④カビが増殖するために飛ばします
- ⑤春・夏・秋・冬と巡ります
- ⑥長湯をして——のように真っ赤になった
- ⑦受験生に問題用紙と——用紙が配られた
- ⑧しょうゆ、みそ、塩、豚骨……色んな味があります
- ⑨開店祝いの札を付けた物が店先にずらりと並ぶことも
- ⑩耳たぶに穴を開けて着けます
- ⑪2本で1膳と数えます
- ⑫祝いの席では尾頭付きが用意されることもあります

■タテのカギ

- ①片目だけでパチンとつむります
- ②夜空できらめきます
- ③不満がたまるとこぼしてしまうことも
- ④ショベルカーやブルドーザーなどのこと
- ⑤ホエールはクジラ、ドルフィン
- ⑥師匠に就いて学ぶ立場です
- ⑦丸木を組んで作る舟
- ⑧平和の象徴とされる鳥
- ⑨コンビニで免許証の——を取った
- ⑩機嫌がいいときに漏れる「フンフン」
- ⑪なめて味わうお菓子
- ⑫アイロンをかけてのばします
- ⑬——先は闇、慎重に進みたいものです



【問題】二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

■応募要領

ハガキにクイズの答えと、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、JAまたは広報誌に対する意見、要望などをご記入の上、下記までお寄せ下さい。

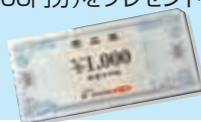
〒509-9132 中津川市茄子川1646-19
JAひがしみの 総合企画部 組織広報課

■応募締切日

平成31年3月22日(金)

■賞品

正解者の中から抽選で10名様に農協全国商品券(1,000円分)をプレゼント



1	カ	マ	ク	ラ	ク	イ
2	タ	ク	ム	ロ	マ	チ
3	ナ	ラ	ク	ジ	ゴ	
4	オ	ツ	ウ	ン	カ	
5	ヒ	メ	ク	リ	シ	ン
6	レ	イ	ッ	キ	リ	

■2月号の答え

マメマキ(豆まき)

■クイズ当選者(敬称略)

堀川 道子、山口 かず子、東 健人
秋山 泰子、清瀧 八千子、勝 富子
杉浦 嘉彦、磯部 久世、市岡 忠弘
堂元 一美

理事会

第10回理事会

(平成31年2月23日)

次の事項が報告、または審議されました。

【附議事項】

- ①2019年度内部監査計画について
- ②リスク評価書(特定事業者作成書面)の改正について
- ③「反社会的勢力等への対応に関する基本方針」及び「反社会的勢力等との取引排除規程」の改正及び「マネーロンダリング等への対応に関する規程」の制定について
- ④職制規程の一部変更について
- ⑤期末賞与の支給について
- ⑥第7次中期計画について
- ⑦2019年度事業計画について
- ⑧信用事業譲渡について
- ⑨不良債権の償却処理について
- ⑩2019年度販売品取扱品目及び販売手数料金について
- ⑪2019年度施設等利用料金、農作業委託料金について
- ⑫大口担い手水稻育苗及び乾燥調製貯蔵施設利用奨励金額の変更について

【報告事項】

- ①JAひがしみの「再発防止策」取組状況1月分の報告について
- ②農林年金の特例業務負担金について
- ③中央会の組織変更にかかるJA全中及びJA岐阜中央会の会員継続について
- ④理事との利益相反契約の結果について
- ⑤豚コレラの発生状況について
- ⑥1月末の事業実績について

JAひがしみの概況

(平成31年1月31日現在)

組合員数	32,428人
出資金	26億4,028万円
貯蓄金	2,298億1,980万円
貸出金	379億5,767万円
共済保有高	6,367億6,537万円
購買品供給高	56億2,201万円
販売品取扱高	39億0,843万円

※2月号の購買品供給高に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。正しくは50億2585万円です。

ここだけの話

■もう少して平成が終わります。実は私、平成元年にJAに就職し平成と共にスタートしました。次の元号は分かりませんが、また新たな気持ちでがんばりたいと思います。ちなみに新元号は私の勝手な予想ですが「A」「K」「Y」ではないかと思っております。

■「あい・あい通信」で紹介しました味噌づくりですが、私も3年前から毎年参加しています。市販のものと比べても手作りの味噌はやはり美味しいです。毎日の朝ご飯には美味しい味噌汁を飲んで、一日を元気に過ごしています。

無料相談日

JAでは、各種相談日を設けていますので、お気軽にご利用ください。各相談場所へ事前に電話予約をしてください。

内容	月 日	場 所
年金相談	3月 13日(水)	恵那支店
	//	坂下支店
	20日(水)	加子母支店
	//	付知支店
	//	下野支店
	4月 3日(水)	山岡支店
	//	明智支店
	//	上村支店
	10日(水)	恵那支店
	//	坂下支店

内容	月 日	場 所
法律相談	3月 13日(水)	下野支店
	14日(木)	本店
	20日(水)	恵那支店
	//	山岡支店
	4月 10日(水)	下野支店
	11日(木)	本店

内容	月 日	場 所
税務相談	3月 13日(水)	山岡支店
	22日(金)	本店
	4月 10日(水)	恵那支店
	22日(月)	下野支店

■葬儀無料相談

内 容	月 日	場 所
葬儀相談 10:00~ 14:00	3月 2日(土)	JA葬祭 アグリホールえな ☎ 0573-22-9876
	7日(木)	
	13日(水)	
	19日(火)	
	25日(月)	



ご案内窓口 市外局番 ☎(0573)

本 店	☎ 78-0124	坂 下 支 店	☎ 75-4111
恵 那 支 店	☎ 25-5291	加 子 母 支 店	☎ 79-2241
山 岡 支 店	☎ 56-2121	付 知 支 店	☎ 82-2121
明 智 支 店	☎ 54-2171	下 野 支 店	☎ 72-2061
上 村 支 店	☎ 47-2311		

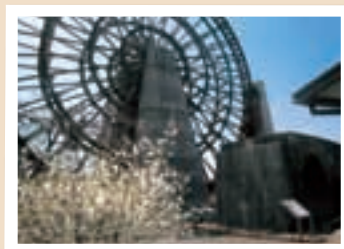
ふれあい訪問日

平成31年4月の
ふれあい訪問日

9日(火)・10日(水)

緊急連絡先

▶ 事故をしてしまったら	TEL 0120-25-8931
▶ 通帳・キャッシュカードを無くしてしまった	TEL 0120-215-522
▶ 葬儀に関するご相談は	TEL 0120-09-8382
▶ 電化製品のお問い合わせは	TEL 0573-78-0122
▶ プロパンガス・ガス器具のお問い合わせは	TEL 0573-68-7744



(カレンダー応募作品より)

はじめて見に行きました。近くで見ると大きくて、立派でした。地元の方でもなかなか見に行かないようなので、多くの方に知ってもらいたいです。花が好きなので、手前に写るようにしました。

今月の表紙

日本一の水車

撮影・三尾美穂さん
(中津川市付知町)

撮影地・恵那市山岡町



ポイント

この時期に甘くておいしい新タマネギのサラダです。さっぱりといくらでも食べられます。お好みでちぎった韓国のりを散らすと美味しさアップ!

新タマネギのさっぱりサラダ

材料

新タマネギ 2個
トマト 2個
小ネギ 1/2束
しらす 適宜
いりごま 大さじ1
塩昆布 2つまみ
ポン酢 大さじ2
かつおだし 大さじ2
ラー油 小さじ1/2



作り方

- 1 新タマネギは薄切りにして水にさらす。トマトはさいの目に切っておく。
- 2 十分に水気を切ったタマネギをボウルに入れ3cmほどに切った小ネギ、塩昆布、いりごまと混ぜ合わせる。
- 3 器に②、トマト、しらすを盛りつける。
- 4 ポン酢、かつおだし、ラー油を合わせたドレッシングを回し掛けて出来上がり。

インターネット動画サイト「GYAO!」
で農業応援番組を配信しています。



JAひがしみのホームページ

ひがしみの産のおいしいレシピや食材、最新情報はこちら
<http://www.ja-higashimino.or.jp/>



JAひがしみの

検索

Heartful Communication ひがしみの

発行：東美濃農業協同組合(JAひがしみの) ●MARCH / Vol.252 2019年3月1日発行
編集：総企画部 組織広報課 〒509-9132 岐阜県中津川市茄子川1646-19
TEL0573・78・0124 FAX0573・68・7724 (E-mail) koho@ja-higashimino.gjadc.jp

お伺いしたのは

店舗名

担当者名

です。